2011年6月7日 JGOTEV 中村 豊

【実況・解析結果・考察】

850 hpa 面の 1,440 m 等高度線は日本海では南下しましたが北海道付近では北上しました。札幌、秋田、輪島では湿数 $10 ^{\circ}$ 以上になっています。

東北北部から日本海にかけては負渦度領域が解析できます。

日中は日本海で晴天域が広がり明瞭な高気圧は解析されていないものの、周辺に対して相対的な高圧帯になっていたものと推定します。

以上からダクト発生条件がそろいやすくなったと判断します。

運用結果

JG0TEV/0 新潟県長岡市八方台 移動にて

19:00 JO7IZC(秋田県にかほ市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市) RS51-59 JO7IZC 1.5w 出力

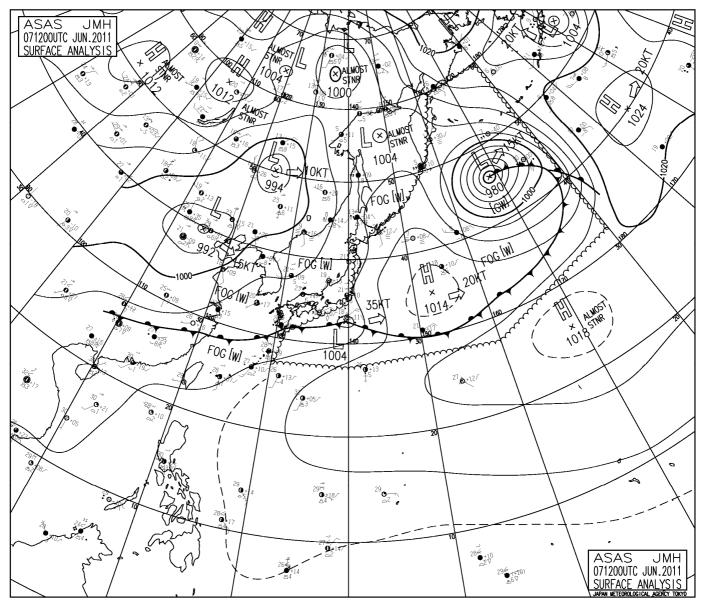
19:45 JO7IZC(秋田県にかほ市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市) RS55-59

20:03 JA8PDI(北海道奥尻郡奥尻町)--JG0TEV/0(新潟県長岡市) RS59-55

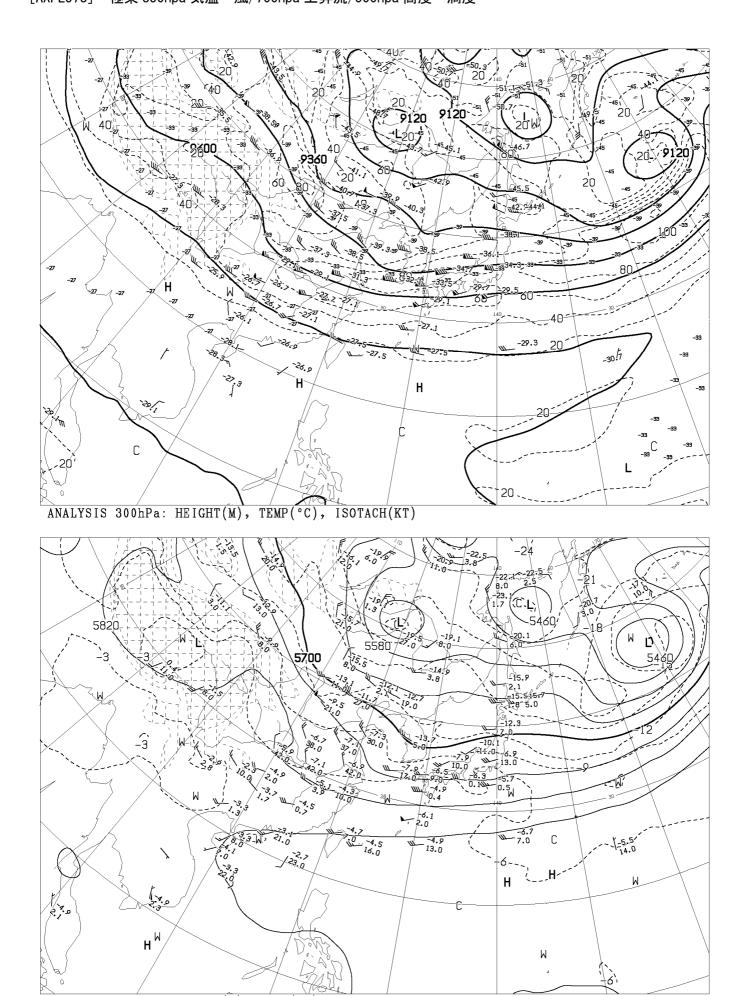
439.72 JP7YDY 秋田県秋田市 ピーク RS59



[ASAS] アジア地上解析図

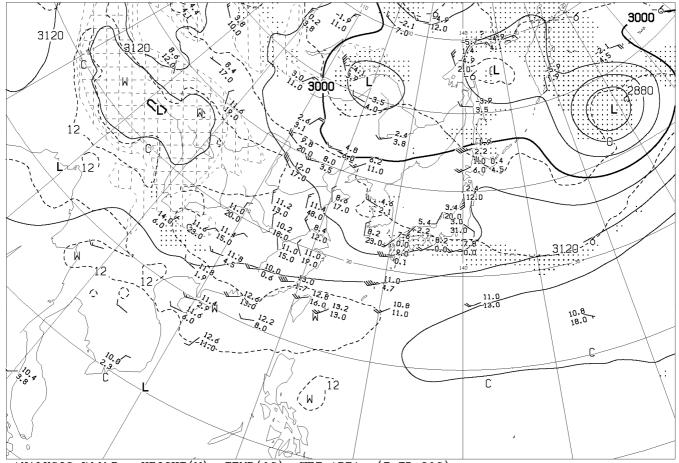


[AUPQ35] アジア 500hpa 300hpa 解析図 [AUPQ78] アジア 850hpa 700hpa 解析図 [AXFE578] 極東 850hpa 気温・風/700hpa 上昇流/500hpa 高度・渦度

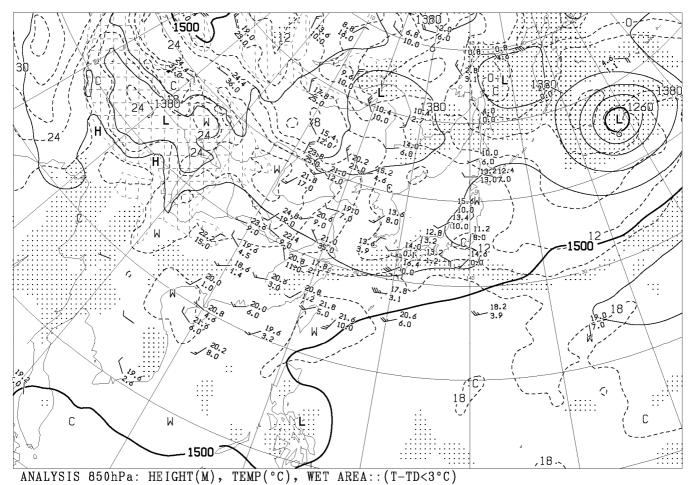


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 071200UTC JUN 2011

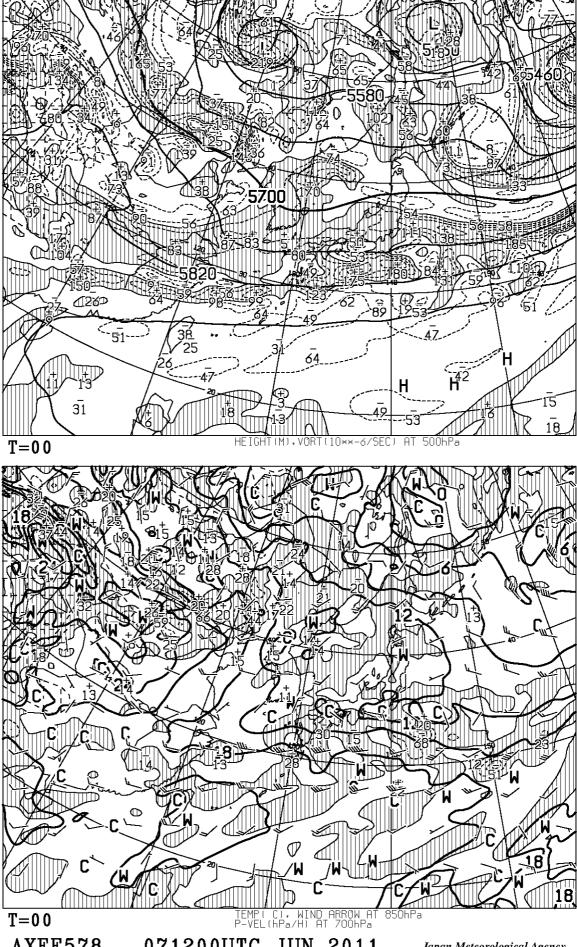


ANALYSIS 700hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)



AUPQ78 071200UTC JUN 2011

Japan Meteorological Agency



AXFE578

071200UTC JUN 2011

Japan Meteorological Agency

